



ひまわり

進んで学ぶ子 思いやりのある子 たくましい子

第292号

令和7年11月4日

響け!!君田の秋を元気にするために

子どもたちの願いが天気予報を覆し、サンシャインステージで繰り広げられた「あったか村フェスタ」。たくさんの方々に子供たちの学習の一端を披露することができました。少人数という強みを生かし、一人一人が役割をもって演じることができました。子供たちは、練習は裏切らない、一生懸命はかっこいい、高学年がリーダーシップを発揮し低学年のフォロワーシップを重ねることで心が一つになることを学びました。

6年生の作文から

「緊張を楽しさに変える体験」

6年 ** **

この世には、緊張する人がたくさんいる。ぼくも、6年生になっても緊張する。でも、百人のうちの一人は緊張を楽しさに変えることができる人がある。そんな人になりたい。「かべ」にぶちあたり、のぼりつめた人が緊張を楽しさに変えることができる人だ。そんな人こそ、みんなを引っ張ることのできる本物のリーダーとなれる。先生は、そんなぼくをリーダーに変えてくれた。練習の時、全校の声より、先生一人の声の方が大きかった。人は緊張すれば、声が出なくなるのに、先生は緊張しない。ぼくも頑張ろうと思った。練習を重ねるうちに先生方から「〇〇君は、群読のリーダーだ。一番大きな声がでている。みんな〇〇君を目標にがんばろう。」と言われた。緊張を克服できたと思う。

そしてぼくが、一番成長したと思う学年は2年生だ。最初はみんな声が小さかった。でも、徐々に声も大きくなり、動作も入るようになった。始めたころよりも、すごいことができるようになった。

なぜ2年生が成長できたのか？その理由は2つあると思う。一つ目は全校ががんばっていたから。もうひとつは練習の時、5・6年生が2年生を教えたからだ。高学年は、全校練習を始める前から、授業で古典を大きな声で朗読できていた。だから2年生に声を大きく出すやり方を教えてあげることができた。一対一で教えたから、それから、2年生の声が大きくなったのだと思う。ぼくは、最高学年として、役に立てたと思った。さらに、2年生は、今年から「たいこ」もたたくようになったので大変だった。それでも「ひるむ」ことなく練習をつづけていた。だから本番の「あったか村フェスティバル」では、練習以上の成果をあげることができたと思う。

最後のあったか村は、全力でやりきった。だから、ぼくの心もあったかく温めてくれた。



「ぼくの やる気スイッチ」

6年 ** **

「こんなん、やっても意味ねーだろう。」

最初は、やる気がなかった。

「覚えるの、めんどくさいし、大きい声を出すのはしんどい。」

と思っていた。すると先生が一言

「これは将来の面接にも役に立つ。あいさつができん人は採用されん。」

と言った。

考えてみたら、先生が言っていることも何となく理解できた。でも、まだやる気に火がつかなかった。そんなぼくを変えてくれたのは周りの友だちだ。みんな本気だった。すごい声が出ていた。そこでぼくのやる気スイッチが入った。

「よし。ぼくもやってやる。がんばるぞ！」とやる気が燃えてきた。



いざ練習を始めると、なかなか思うようには、ならなかった。でも、下学年に追いつかれないよう日々練習を重ねた。ぼくらは最高学年だから、負けるわけにはいかない。だから余裕が出てきた。(中略)

しかし、不安もあった。群読が練習中に途中で止まってしまうのだ。みんな声は出るけど、リズムがあわず止まってしまうのだ。太鼓は完ぺきなので、本番当日、最後の通し練習をした。途中で止まっていたところも、つまらずにうまくいった。

いよいよ本番だ。移動中に少し緊張したけど、〇〇君の大きな声を聞くと緊張はふきとんだ。〇〇君は全員をやる気にさせた。その大きな声で。〇〇君のおかげで、完ぺきに幕をとじることができた。「気をつけ。れい。」「パチパチ パチパチ・・・」

大きな拍手につつまれた。ぼくも全校をひっぱることができたと思う。自分も成長したし、2年生の役にも立てた。意味のある発表となった。みんなありがとう。

「最後の発表 群読・太鼓」

6年 ** **

ぼくは、あったか村フェスティバルで「はじめの言葉」を言うことになりました。ぼくは、最初「いやだな～。まちがえたらどうしよう。」と思っていました。本番までに、校長先生といっしょに練習しました。するとだんだん自信がついてきました。

本番前は、とても緊張していましたが、ちょっと自信もありました。それだけ練習してきたからです。いよいよはじめのあいさつです。ぼくは、顔を上げて、前を向いて最後まで言い切ることができて、とてもうれしかったです。あいさつがすむとホッとしました。それからは、緊張なくなりました。

次の発表は「群読」でした。はじめの言葉を無事に言えたので緊張はすっかりなくなりました。〇〇君の「竹取物語」という声がひびきました。みんな大きな声でろう読しました。ぼくも、みんなにつられて大きな声で発表できました。

次は、ぼくが大きな声で「平家物語」と言いました。みんなもやる気いっぱいです。

学年ごとの発表が終わると、次は全校児童全員の群読と太鼓です。〇〇君が自分で考えた「太鼓」から始まりました。〇〇君が「君田小学校。群読、いくぞ～」とさけぶと、赤・青・黄・白組の順番で大きな声を出します。最初から最後まで、そのやる気の声はとだえませんでした。みんなすごいなあと思いました。ぼくも最後まで、全力でやり切ったので、うれしかったです。

最後の発表は「七本松太鼓」です。半年前から練習してきましたし、ぼくは太鼓が得意なので、まったく緊張しませんでした。1番はノームスで最後まで大きな動作でたたききりました。2番は、ぼくがセンターなので楽しみでした。ぼくの太鼓の音が会場いっぱいにはびきわたりました。うまくいったので「よし！」と満足しました。3番が一番難しいのですがリズムよくたたくことができました。ここまでくれば4番は簡単なもので、楽勝です。最後までたたききりホッとしました。小学校最後のぶ台でしたが、すべてうまくできて、本当によかったです。

「よい思い出になった あったか村フェスティバル」

6年 ** **

私は最初の司会です。緊張しながらも、ステージに立ちました。するとマイクに声が入らないというハプニングがおきました。私は「どうしよう」とあせりました。だけど「マイクなしでも、群読みたいに大きな声を出そう。」とがんばりました。つぎの〇〇君があいさつをする時には、マイクから声がでるようになったので「ほっ」としました。

2年生の「よびこみ」、3・4年生の「早口言葉」が終わりました。ついに5・6年生の「古典の発表」が始まりました。一瞬、まちがえそうになったけど、最後まで言えてよかったです。そして群読も太鼓も無事に終わり「きんちょうしたあ～。でも、楽しかった～。」と思いました。

「解散」になり、私は私服に着がえました。知っている人の屋台に行き、やきそば・ポテト・ソーセージ・ブルーイチソーダなど色々なものを食べました。とてもおいしくて「種ん家」の屋台に、何回も行きました。

すると保育所の先生に出会い

「かっこよかったよ。すごかったね。」

とほめてもらいました。とてもうれしかったです。

次々とステージ発表が進みます。いよいよカラオケ大会です。●●先生の歌の時、「うちわ」で応えんしました。かけ声がとてもおもしろくて、大笑いしました。特別賞は●●先生でした。

その後、ちゅう選会がありました。私は「去年、すごく当たったから、今年はあたらないだろうなあ～」と思いました。小松菜とカレーが当たりました。屋台の人たちとずっと話していたので、楽しかったです。

そして、もう一つ。今年は、小学校生活最後の「あったか村フェスティバル」でした。全校児童みんなで楽しく太鼓と群読ができてとてもうれしかったです。来年は中学生だけど「小学生の発表を見に行きたいな」と思いました。

やっぱり全校のみんなでやる太鼓・群読は楽しいです。もりあがるので最高です。「良い思い出ができたな。」と思いました。

「練習の成果」

6年 ** **

ぼくは「あったか村フェスティバル」の終わりのあいさつをすることになった。だから家に帰っても本番にむけて練習をした。最初はなかなか覚えられなかった。はっきり言うこともできなかった。練習をしていくうちにだんだんできるようになった。校長先生にも聞いてもらった。ほめられたけど、もっと覚えるようにアドバイスされた。だからくりかえし練習した。次に校長先生に聞いてもらおう

「よく覚えたね。完璧！」と言われ、ほっとした。しかし、課題はまだある。群読と太鼓だ。

太鼓は、ひと通りできるけど、たまにミスをして止まったりすることがあった。だから家でも練習したのでミスがなくなっていった。群読は、あまりうまくいかなかった。みんなとそろえて言うのが難しい。全部覚えなれないといけない。そして大きな声を出さないといけない。大きな声が出ても、早口になる。すると何を言っているのか伝わらない。

群読は、表はできるけど、裏になると止まってしまう。太鼓も群読も「慣れると速くなる」一人なら直せるが、全校でやるのでなかなか直せない。一人が速くなると、他の人もそれに連れられて、速くなってしまふ。太鼓を教わっている藤原先生にも速くなるので注意された。教えてもらった時は、できるけど、時間がたつとどうしても速くなる時があるのだ。そこが少し心配だった。

いよいよ本番の日をむかえた。会場に行くときあまり人がいないので安心した。ところが時間がたつにつれて人が多くなってきた。そして、発表の前になると、たくさんの人が集まっていた。緊張はしなかったが、気分が重くなった。さらに発表する前になると、夜ふかしをしたせいか、くらくらししてしんどくなった。

2年生の発表が終わった。3・4年生も終わった。いよいよ5・6年生の番だ。すこしくラクラしていたけど、大きな声を出すと緊張がふきとんだ。精いっぱい発表することができた。

次は群読だ。最初の太鼓の「タン」がそろわなかった。「まずい」と一瞬思ったが、〇〇君が大きな声でもりあげてくれたので、失敗がもみ消された。その声にみんなも続き、大きな声がひびき、楽しくできた。一番間違えるところは先生がサポートしてくださったので、練習の時の様に止まることもなかった。

そして太鼓だ。最初の1番のダンダン・ダダダがそろわなかったが、その後はうまくそろって1番が終わった。2番と3番は「カッカッ」のところが速くなってしまった。しかし4番はほとんどミスもなく、回数もちゃんと数えて、そろえることができた。太鼓も終わり、すべてが終わった。

ぼくの終わりのあいさつの番だ。まだすこしくラクラしていたが、みんながいるから安心した。あいさつは緊張することはなかった。「ありがとうございました」の所も大きな声できちんと言えた。終わると先生にもほめられて、うれしかった。全校で発表すると、速くなるのでむずかしい。でも、みんなで成功を喜び合うことができる。だから小学校最後の発表は、成功したと思った。

10月のトピック



5・6年生は、無印良品の店頭販売に向けてグループに分かれて、コメを販売する「キャッチコピー」「商品キャラクター」「イメージソング」を作成しました。キャッチコピーは無印良品の方、商品キャラクターは石原出身のイラストレーター前安さん、イメージソングはPTA会長村上さんに指導していただきました。さらに、農研機構の若林さん、安田農産さん、石原 RMO の皆さんの前で中間発表をし、本番に向けてよりよい商品説明ができるようにアドバイスを頂きました。皆さん、子供たちの発想に惜しみない賞賛と励ましを送ってくださいました。

健康推進課の助産師さんをお迎えして「命の授業」を行いました。低学年と高学年に分け発達段階に合わせて命の誕生について学びました。大人に近づく高学年は、出産の動画を見たり妊婦体験をしたりしました。正しい知識をもって、自分の性に向き合うスタートになりました。

民生委員さんのお力をお借りして、絶好の芋ほり日和に、さつま芋(鳴門金時)の収穫をしました。除草やつる返しなどの畑の手入れ作業をして頂き、子供たちは、大きく育ったお芋を次々歓声をあげながら掘っていきました。今年は、あったか村フェスタで中学生が焼き芋のバザーをし、地域の皆さんにも食べて頂くことができました。

小学校でも、これから学級活動で芋料理を作る予定です



雨天延期をよぎなくされましたが、朝霧も晴れ爽やかな秋空(飛行機雲の写真)の下でマラソンチャレンジを行うことができました。走るのが得意な児童も苦手な児童も自分の目標をもって臨み、全員完走しました。「〇〇ちゃん、頑張れー」とみんなの声援の中で、息が上がりがながらも懸命にゴールまで走り切る姿には心打たれます。これからも、仲間と共に高い目標に挑戦する君田っ子であってほしいと思います。

11月の行事予定

日	曜	行 事 予 定	一斉下校	日	曜	行 事 予 定	一斉下校
1	土	週休日		16	日	週休日	
2	日	週休日		17	月	P街頭指導	15:20
3	月	文化の日		18	火		14:30 臨時バス
4	火		14:30 臨時バス	19	水	読み語り朝会(5・6年) 生活づくりチェック～11/26	15:20
5	水	読み語り朝会(2・3・4年) 県内一斉防災訓練 祖父母・保護者学級(13:25～)	15:30	20	木	防災ヘリ見学 市主催職員研修	13:40 臨時バス
6	木	避難訓練 職員研修	14:30 臨時バス	21	金	神楽クラブ⑥	15:20
7	金	三次中オープンスクール	15:20	22	土	週休日	
8	土	週休日		23	日	勤労感謝の日	
9	日	週休日		24	月	振替休日	
10	月	体重測定 スクールカウンセラー来校日 (午前)	15:20	25	火		14:30 臨時バス
11	火		14:30 臨時バス	26	水	薬物乱用防止教室(5・6年)	15:20
12	水		15:20	27	木	職員研修	14:30 臨時バス
13	木	職員研修	14:30 臨時バス	28	金	3小(河内・三次・君田)交流 (6年) 諸費口座振替日 P街頭指導 月末読書 メディアコントロールディ	15:20
14	金	コメコメ大作戦販売体験 (5・6年は弁当持参)	15:20	29	土	週休日	
15	土	週休日		30	日	週休日	

☆12月の主な行事予定☆

23日(火) 終業式

24日(水) 希望懇談

☆1月の主な行事予定☆

7日(水) 始業式

8日・9日 市学力到達度検査

感謝

今年も農産物品評会の収益を学校へ寄贈して頂きました。

七本松太鼓の修繕、法被のクリーニング等、教育活動の充実のために活用させていただきます。

今年もシルバー人材センターのボランティア活動として、校庭とフェンスの草刈りをして頂きました。お陰様で、整った環境の中で屋外での教育活動を行うことができております。